

## なにわプロゼミ2011 受講後アンケート

	職業	年代	性別	プロゼミに入った動機	開始前に持っていたイメージ	プロゼミを受け終わったあとの印象	今後の抱負
1	社労士	60歳台	男	プロゼミのコンテンツを安価で利用できる。自分の職務領域・職務内容を向上させるため。新たな気付きをしたい。1・2号の経験が乏しいので補強したい。	開業前の人が中心になって実践的な勉強をするところ。単なる勉強会に留まらずのネットワークの広がりがある。	当初の印象とあまり変わらない。	T字形を充実させる。自分の輪を広げるとともに、専門領域を深化させる。人事労務コンサルを中心に業務展開を図る。
2		40歳台	男	試験合格のご褒美 ながかがあるような気がしたから。	忘れた。	社労士業務の奥深さをしみじみと感じさせられた。	社労士業務を通して中小企業の発展に貢献していきたい。
3	開業社労士 兼 会社員	40歳台	男	受験生時代、クリアールの通信講座を受けて、北村先生の「論し」で開業を強く意識しました。その中でプロゼミの存在を聞き、合格したら必ず受けようと考えていました。	実践的な内容が豊富で、開業に直結する情報を仕入れることが出来る。同じ意識を持った仲間と切磋琢磨することが出来る。	思っていた以上に中身の濃い、魂に届く情報を仕入れることが出来た。同期の開業仲間がたくさんでき、ライバル意識+世代を超えた仲間意識が育まれ、これまで経験したことのない充実感を感じました。	仕入れた情報を自分のものにし、中小企業のお客様にとって魅力のある商品に仕上げ、セミナーを中心に営業活動を行い、地元産業の発展と活性化を担う、『伸びる社会の信頼と感謝のパートナー』として、社会保険労務士が目ざされるような活躍をしたい！
4	会社員	30歳台	男	社労士試験に合格したものの、実際の実務の内容をまったく把握できておらず、独立開業していくために、実際に成功している先生方の経験や営業ツールなどを学んで今後に生かして生きたいと考えたため。	ガイダンス時に受身の講座ではなく、受講生に考えてもらうゼミであると聞かされていたのですが、それでも開始時はやはり聞くだけの受身の講座かなと思っていました。	まず9期生として同じ講座を受講した、同じ志を持った同期の仲間できたことが一番の財産となったと思います。また、同じ社労士の先生方でも手法や専門分野の違いの異なる社労士として道があるなあと思いました。	独立開業は来年あたりにはという考えておりましたが、今回のプロゼミで実務面だけではなく心の部分も学んだので、開業したときにはプロゼミで学んだことを思い出し、先生方のような一人前の社労士となるよう実績を積んでいこうと思います。
5	無職	50歳台	女	開業への踏ん切りをつけたくて参加しました。	北村先生のカラー一色だと思っていました。	多彩な講師陣、包容力ある運営スタッフ、OB含む個性的な仲間達が集う、懐の深いゼミでした。「なにわ」ならではのプログラムと、心配りに感謝いたします。	受講後早速開業登録手続きをいたしました。4月1日から正式に社会保険労務士です。自宅開業で準備無しの見切り発車ですが、とにかく一歩踏み出すことにしました。できることからコツコツやります。
6	会社員	40歳台	男	会社員生活のまま独学で受験したため実務の雰囲気などのようなものか知りたかった。また、社労士というものがどのような人たち(人種)の集まりなのかに興味があった。	条文や判例を基にした座学中心授業、何よりも高い授業料に見合う濃密で即戦力となる授業内容のオンパレード	社労士の世界にとどまらず、広く土業というものに在りかた、信念・理念を持って前進することの必要性、そしてそれらを実践されている諸先輩方を真近に触れることが出来たその姿に強烈な憧れと畏敬の念を抱きました。北村先生のカリスマ性には恐れ入りましたがなにわプロゼミには中土井先生の方が似合うし可能であれば目指したいです。親しみと尊敬の念を感じます。同時に9期の皆様の個性とプロを目指す意気込みにも感服でした。	講義の中身よりも諸先輩先生の姿をみて先ずは今の自分自身との大きなギャップ(当然ながらでは有りますが)に愕然とした思いです。まだ私は社労士という乗車券を手にしただけで一歩も歩んではおりません。ただ、自分なりに甘くはない理想が描くことが出来たのは成果であり、先ずは勤務先で社労士業務を任せられるようこの半年程は集中します。当初よりメンタルヘルス面でのフォローが最初の目標でしたので会社内での改善を目指しそちらの勉強も始めます。開業できるとしてもまだ少し先かと思えます。何よりも折角の資格であり大切な切符でもありますので、驕ることなく顧客から信頼される社労士であり社会人になりたいと考えます。この半年そして1年は私にとり大切な時間になります。
7	嘱託員	50歳台	女	合格後、開業に向けての知識を習得したかった。また、クリアールの先輩に勧められたこともあります。	一人での参加で、かなり緊張するのではと思っていましたが、皆さんフレンドリーで助かりました。また、事務局から事前のお知らせメールや、こちらからメールで確認することもでき風通しが良かったです。	同じような気持ちを持って、プロゼミに来ている仲間と出会えて参加してよかったと思います。また、個性的な先生方との出会いにも感謝です。まずは勇気を持って、一歩踏み出すことですね。	4月から行政機関に勤務することになりましたが、開業も視野に入れ、自分なりにアンテナを広げつつ、前に進んで行きたいと思っています。
8	会社員	30歳台	男	独立開業に向けて、心構えを学んだり、ネットワークを作っておきたい、ノウハウを学んでおきたいと思ったのがきっかけです。	これから、開業する人ばかりかと思っていましたが、既に開業されている先生方もいらっしやう、開業スタート時のことをいろいろと教えて頂き、助かりました。	本当に多くのことを学ぶことができました。実務の講義もありましたが、それ以上に、社会保険労務士としての考え方や、土業としての心構えなどこれから開業していくうえで大切なことを得ることができました。また、お教えいただいた講師の先生方や、同期の仲間など、いい縁にも恵まれ本当に感謝しています。	事務指定講習が終わってからの開業になりますが、これから、このプロゼミで学んだことを最大限に活かして、少しでも世の中に貢献できる社会保険労務士になれればと思います。
9	社会保険労務士事務	40歳台	男	何かを始めなければ、何も始まらないと考えたから。	もっと堅苦しいセミナーだと思ってました。	月並みな答えですが、とにかく勇気をいただき感謝しております。	抽象的で申し訳ありませんが、人とのつながりを大切にしなから一人前の社会保険労務士になるということです。
10	会社員	30歳台	男	全く違う業界から社労士を目指したので、社労士業務のイメージがつかめず、資格の生かし方もわからないので不安だったため。	開業前の人ばかりが参加していると思っていました。	既に開業されている方が多かったのが驚きでした。なので、最初は違和感があったのですが、いろいろな話が聞けてよかったです。また、土曜だけだと思っていた飲み会が日曜もあり、親睦が深められました。今となっては、仲良くさせてもらっていた人に会えないのが寂しいです。	なにわプロゼミで学んだことや今までの経験をベースに、自分自身のスキルにもっと磨きを掛け、経営者に頼られる社労士になります。
11	会社員	50歳台	男	合格後、社会保険労務士にどうやってなるのか分からなかった。インターネットで『社会保険労務士最短最速合格法』を見て入りました。	よく分からないが、講義を聴くだけだと思っていました。	いろいろな成功した社労士の方々の話が聞けて大変有意義でした。また優秀な仲間達との出会いが財産になりそうです。	開業します。(周到な準備と勇気を持って)